

19 立山砂防事業の促進について

立山カルデラ内には、安政五年の飛越地震による山腹大崩壊により、今も約2億立方メートルの土砂が堆積し、降雨毎に土砂が流出し続けており、土砂の生産抑制や流出抑制が必要であります。

つきましては、流域住民が安全で安心な生活を送ることができるよう、立山砂防事業の促進について格段の配慮をお願いします。



立山カルデラ